

TOPICS

★共同研究の成果を展示会に出展（2件）

当センターと鹿児島大学で開発・特許出願中で、現在、実用化に向けて(株)ノイズ研究所と共同研究中の誤動作対策支援システムの試作機を「'98 EMC・ノイズ対策技術展」へ参考出展しました。

また、これと併設された「'98 モータ技術展」には、当センターとツカサ電工(株)との共同研究を通して開発された低ノイズモータ(TG-38Hタイプ)を出展しました。

このモータは既に市販されており、主に国内大手メーカー製の複写機等に採用されています。

●展示会の概要

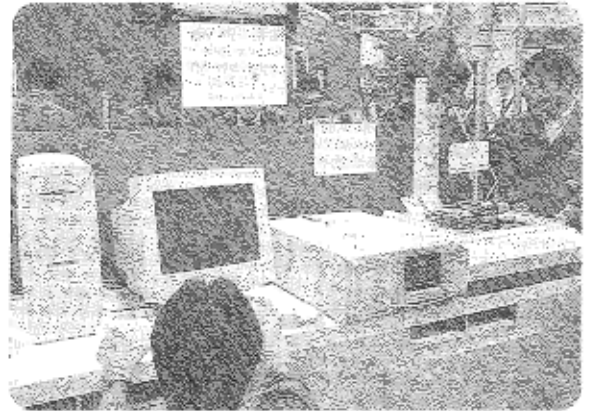
主催：日本能率協会

会場：幕張メッセ

期間：1998年4月22日～24日

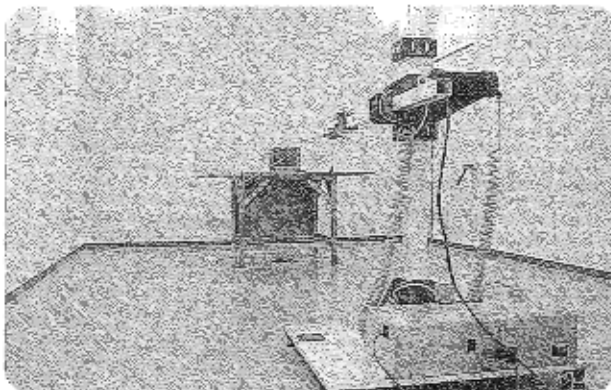
参加企業：183社

入場者数：約92,000人



★R & D支援センター完成

鹿児島県R & D支援センターが、このほど当センターの管理研究棟3階西側に完成しました。R & D支援センターは、地域企業の独創的な技術開発や成長分野への展開を円滑に推進し、産学官が自由に設備を利用できる開放型の支援施設です。主な設備は、電磁環境測定室（電波暗室）微生物操作室（クリーンルーム）などです。



電磁環境測定室での電磁ノイズ測定風景

★遠矢木材工業部長 科学技術庁長官賞を受賞



4月16日、科学技術の分野で著しい成果を挙げた研究者らに贈られる科学技術庁長官表彰の一つである科学技術振興功績者賞を木材工業部遠矢部長が受賞しました。鹿児島からは3人目の受賞です。

今回の受賞は、スギ板材の強度の推定と歩留まりの向上を図ることによって、スギを集成材化し、建築部材として用いる際の設計技術の確立や、竹材から平板材を得る技術の開発など、地域木質資源の高度利用のための木材製造技術の開発に成功し、地域や中小企業の発展に貢献したことが認められたものです。